

**製品名: CD87 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82112**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	37kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD87
別名	PLAUR; UPAR; URKR; U-PAR
遺伝子 ID	5329.0
SwissProt ID	Q03405
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD87 (AA: 23-305) の精製された組み換え断片。

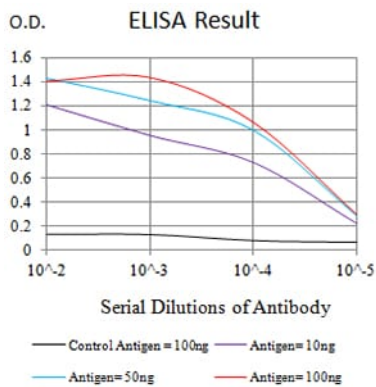
**背景**

この遺伝子はウロキナーゼプラスミノーゲンアクチベーターの受容体をコードしており、プラスミン形成の局在化と促進における役割を考慮すると、細胞表面プラスミノーゲン活性化および細胞外マトリックスの局所的分解に関連する多くの正常および病理学的プ

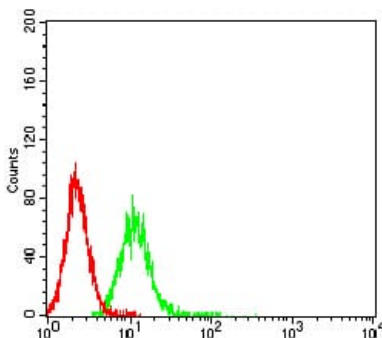
プロセスに影響を及ぼすと考えられます。この遺伝子は、ウロキナーゼプラスミノーゲンアクチベーターのプロタンパク質と成熟型の両方に結合し、受容体に結合したプロ酵素のプラスミンによる活性化を可能にします。このタンパク質は膜貫通ドメインや細胞質ドメインを欠いており、新生ポリペプチドがカルボキシ末端付近で切断された後、グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）部分によって細胞膜に固定されると考えられます。しかし、一部の細胞種では可溶性タンパク質も生成されます。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。プロタンパク質は、未だ十分に解明されていないいくつかの翻訳後切断反応を受けます。

## 研究分野

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD87 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。